

1期生 齋藤苑伽さんが学校案内のパンフレット表紙を飾りました！校内のコンクールではエステ部門で優勝。夢に向かって一歩ずつ進んでいます。



【苑伽さんからのメッセージ】
 資生堂学園でメーキャップやエステティック等を学んでいます。卒業後は美容の仕事を通じて、多くの方に美しくなる喜びや楽しさを知ってもらおう活動をしたいです。お客様との大きな信頼関係を築き、心地良く美しくなって頂けるような美容接客者でありたいです。みちのく未来基金に支援していただき、学べていることにとても感謝しています。夢を叶えるために一つ一つのチャンス、人との出会いを大切にし、社会への一歩を踏み出せるように、後輩になる皆さんと一緒に頑張りましょう！！

みちのく Topics



新しいスタッフが加わりました！

竹中 俊之：たけさん（後列右端）

今年の4月にエバラ食品からやってまいりました。東北に住むのは初めてですが、お酒も肴も美味しくて最高です。温泉とスポーツをこよなく愛する54歳、よろしく！

齋藤 雅子：まさ（前列左端）

4月にカルビーからメンバーに加わった齋藤です。地元 仙台に戻ってきての仕事がとても新鮮に感じる毎日です。宮城県北部を担当し、高校を訪問しています。趣味はピアノと水泳です。よろしくお願いします！

大内 日花里：ぴかりん（前列右から2人目）

6月から事務局メンバーに仲間入りした大内です。愛する故郷、東北でこのようなお仕事に携われることに感謝です。辛いものとアイスクリームが大好きです！よろしくお願いいたします。

2013年8月26日時点にて約9.0億円のご寄附を頂戴しております。多くの皆様からのあたたかいご支援・ご賛同ありがとうございます。在籍生の増加により、年間の奨学金給付額は、毎年約3億円、25年間での給付総額は約40億円と見込んでおり、必要額の25%に満たない寄附金状況となっております。今後、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

寄附金状況報告

	金額(円)	金額比率	件数	件数比率
個人	191,503,325	21.3%	6,239	88.0%
法人・団体	706,346,312	78.7%	849	12.0%
合計	897,849,637	100.0%	7,088	100.0%

* 2013年8月26日現在

皆様からのご寄附は、すべて震災遺児の学費として使わせていただいております。

■ご寄附方法 「銀行振込」「クレジットカードによる引き落とし」「現金書留」のいずれかをお選びいただけます。みちのく未来基金へのご寄附は寄附金控除の対象となります。

七十七銀行 店舗コード：本店 100 普通預金 口座番号 7951345

三菱東京UFJ銀行 店舗コード：仙台支店 314 普通預金 口座番号 0271354

ゆうちょ銀行 ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行へのお振込 記号 18150 記号 27549411

他銀行からゆうちょ銀行へのお振込 店名 八ー八 店番 818 普通預金 口座番号 2754941

共通 口座名義 公益財団法人 みちのく未来基金
 口座カナ名義 ザイ)ミチノクミライキン

*上記のいずれかの口座にお振込み下さい。（お振込みには手数料がかかります）*受領書発行ご希望の場合は、お電話・FAXもしくはE-mailにて送付先をご連絡下さい。

クレジットカードによるご寄附の場合 ホームページアドレスから入り、クレジット決済画面にてお申込みください。 みちのく未来基金 検索

現金書留によるご寄附の場合 郵便局から、当基金宛てに直接現金書留にてご郵送下さい。

＜特別支援企業・団体＞ *ご寄附に加えて、社員を常勤スタッフとして派遣載っている企業・団体

エバラ食品工業(株)

＜支援企業・団体＞ *5年間で5百万円以上もしくは単年で1千万円以上のご寄附を戴いている企業・団体

旭精工(株) / アトム(株) / (株)アール・アイ・エー / (株)アンズコーポレーション / (株)一社 / 岩井機械工業(株) / 岩瀬コスファ(株) / (株)ヴァンネット / エムスリー(株) / (株)大木 / (株)O2 (オーツー) / (株)カナエ / NPO法人キャットミント / (株)協和 / コクヨ東北販売(株) / 小菅(株) / (株)サークルKサンクス / 産経新聞厚生文化事業団 / 三省製薬(株) / 三和工業(株) / (株)CDG / (株)ジャスト / スターバックスコーヒーショップ(株) / (株)関本組 / 大地みらい信用金庫 / (株)トレンディ / 日本臨床口腔外科医会 / (株)ハーティウォンツ / 不二製油(株) / 富士ゼロックス宮城(株) / BLEA / PepsiCo, Inc / 北陸朝日放送(株) / (株)ホスピタリティーエージェント / (有)丸山珈琲 / 三菱自動車STEP募金 / 宮川興業(株) / 未来航路(株) / (株)薬王堂 / 八千代電設工業(株) / ユニー(株) / 医療法人社団 和幸会

＜後援企業・団体＞

五十嵐ICTプロモーション / 岩手日報社 / 河北新報社 / 合同会社コース・アクション / 鈴木友隆公認会計士事務所 / 福島民報社 / 公立学校法人宮城大学

＜発起企業＞ カゴメ(株) / カルビー(株) / ロート製薬(株) (五十音順)

その他ご協力頂いている全ての皆様に感謝致します。

Copyright(c) 2011 公益財団法人みちのく未来基金 All Rights Reserved.

みちのく未来通信



みちのく生再会プロジェクト開始！
 先輩から後輩へ広がる
 みちのく生の【わ（和・輪・話）】

8月4日、仙台・東京の2会場でみちのく未来基金 夏の交流イベントを開催しました。1期生・2期生それぞれが再会し、みんなでバーベキューを囲んでのひと時。1期生の中には試験の合間をぬって参加してくれた人も多く、2期生が楽しく過ごせるように気配りするなど、みちのく生の先輩としての姿を見せてくれました。3月の集いから約4か月が過ぎ、新しい生活にも慣れてきた2期生たちも、学校での近況や一人暮らしの様子などを報告しあい、3月の集いで生まれたみちのく生どうしの【わ】を、さらに深めた一日になりました。

～仙台会場～



3月の集いで生まれたみちのく生同士の【わ（和・輪・話）】。この【わ】をずっとつなげていきたい。もっと深めていきたい。そんな思いで、「みちのく生再会プロジェクト」がスタートしました。夏のイベントはその第1弾。みちのく生の笑顔がもっと広がって、いくように、子ども達自身が【わ】づくりを始めました。



～東京会場～

◆みちのく生再会プロジェクト & みちのく生スタッフミーティング◆

今年はみちのく生自身が自分たちの交流の場を作っていくことを目指して、「みちのく生再会プロジェクト」を立ち上げました。1期生4名がプロジェクトメンバーに参加してくれ、去年のイベントに参加してみて感じたことや、「先輩が後輩にアドバイスできるような場を作りたい」など、活発な意見を出しあいました。ここでのディスカッションをもとに、夏のイベント企画が始まりました。さらに、イベント当日に運営をサポートする「みちのく生スタッフ」を募集。1期生5名、2期生からも1名が手を挙げてくれました。久しぶりに会うみちのく生どうしがどうしたら楽しく過ごせるか、アイデアを出しあってイベントの流れを組み立てました。



michi cafe リニューアル OPEN !

みちのく生たちの声をもとに、michi cafe をリニューアルオープンします。「ほっとできる」「何でも話せる」「気軽に立ち寄れる」雰囲気はそのままに、「みちのく生どうしがアドバイスしあえる」「michi cafe に行く」と新しい気づきができる」そんな場を作りたいと思います。新しくなった michi cafe をお楽しみに！



～ サポーター紹介 ～ 専修大学附属高校

みちのく未来基金の活動には、多くの企業・団体・個人のご支援をいただいています。専修大学附属高校（東京都杉並区）は、学校関連での寄付団体第1号であり、みちのく生たちと同年代の高校生による支援を基金設立当初から継続してくださっています。支援活動の中心となっている生徒会メンバーの取材から、生徒たちの復興支援にかける思いをご紹介します。

・学校関連の寄付団体第1号～同じ高校生のために～



震災のあった年、「東北のために何かしたい」ということで、文化祭の売上を寄付しようと考えました。それまではチャリティー募金などに寄付していたのですが、復興のため、それも自分たちと同じ高校生のための活動に役立ててもらいたいと考え、当時の生徒会メンバーがいろいろな団体を探して、みちのく未来基金を見つけました。普通の進学支援では成績による制限があったりしますが、みちのく未来基金は志望校に合格すれば全員を支援する、しかも支援活動を20年以上継続すると知って、「ここだ」と思いました。

・継続した支援活動～震災は誰の上にも起こる～

2011年には東北を応援しようという雰囲気が盛り上がっていましたが、数ヶ月もするとみんな震災を忘れてしまったように感じました。そこで生徒会のメンバー数名で実際に東北に行って、現地の方の話を聞いたり、被災地の様子を見てきたりしました。それを生徒総会で話して、「年に一回、必ず震災のことを思い出そう。みちのく未来基金への支援をそのきっかけにしよう」と決めたんです。いつもの生徒総会はイベントの要素も強いのですが、このときは生徒全員が真剣に話を聞いていて、やってよかったと思いました。東京に住んでいる私たちも、いつ震災に遭うかわかりません。震災は誰もが経験する可能性があります。だからこそ支えあいたいと思う。そういう気持ちを、東北の人にも伝えたいです。

・みちのく生へのメッセージ

私たちは同じ年頃の高校生ですが、東北の皆さんは私たちには想像もつかないような体験をしたと思います。だけど決して一人じゃないと思います。私たちはいつでも応援しているしそれを伝え続けていきたいです。



3期生は108名がエントリー
～ 全国に広がる遺児たちに進学のを夢を！～

今年度、岩手・宮城・福島沿岸部の高校を中心に訪問し調査した結果、2014年春卒業予定の震災遺児は122名に上りました。そのうち98名が進学希望の子どもたちで、既卒生を含めると108名が3期生候補となります。今年度からは、震災後に上記3県以外へ移住した子どもたちにも様々なネットワークを通じて案内を開始し、栃木県・茨城県・神奈川県・鳥取県から各1名、計4名のエントリーがありました。



県別進学予定者状況（2013年8月末現在）

単位：人

	申請者数	国公立大学	私立大学	短大・専門学校	志望校未定
合計	108	36	32	37	3
岩手県	42	21	7	12	2
宮城県	52	9	21	21	1
福島県	10	4	3	3	0
3県以外	4	2	1	1	0
年度内割合	100.0%	33.3%	29.6%	34.3%	2.8%

3期生の声

今年は高校3年生がみちのく未来基金にエントリーする際に、基金スタッフと直接話せる場を設けました。その中で聞かれた、3期生候補の生徒たちの「声」をご紹介します。

防災教育を学んで
震災体験を次の世
代に伝えたい

お父さんと同じ港での
仕事がしたい

自分が支えられたよ
うに、心も癒せる
看護師になりたい

地元の街づくりに携わ
り、震災前よりもつ
よい街にしたい

～ サポーター紹介 ～ 株式会社 薬王堂

みちのく未来基金の活動は、多くの企業・団体・個人の皆様に支えられています。岩手県に本社をおくドラッグストア 株式会社薬王堂さんは、自らも被災企業でありながら「東北の未来のために子どもたちを応援したい」と名乗りを上げ、支援を継続してくださっています。支援に込められた子どもたちへの思いをご紹介します。

・自ら東日本大震災を経験

（社長）当時130あった店舗のうち、11店舗が営業不可能になりました。陸前高田では建物が津波に流れ、志津川の店舗は倒壊。気仙沼鹿折の店には重油が流れ込み、火災が発生するなど、全社で約15億円の損失を出しました。何より悲しいことには、従業員9名が亡くなりました。

・子どもたちの夢に乗せてほしい～大変な状況の中で支援を決意した理由～

（専務）大変な状況だったからこそ、子どもたちが夢をもって進んでいけることが日本の将来のためになると感じました。子どもたちの希望が、私たちの希望にもなる。子どもたちの夢に、私たちも乗らせてもらいたいと思ったのです。



・みちのく生へのメッセージ

（社長）集いでみちのく生たちの明るい顔を見て、とても安心し、うれしくなりました。皆さん、とても辛い経験をしましたが、それに負けないで、夢を忘れることなく、必ず実現するんだという力強い気持ちで進んでほしいと思っています。

（専務）私たちはいつでも応援しています。けれど本当に道を拓くのは自分自身です。そのことを忘れず、前に進んでほしいと思っています。

お二人とも、みちのく生一人ひとりのことを本当に心にかけていて、「あの子はどうしてる？」「一人で頑張るすぎじゃない？」など、熱い思いが伝わってきました。薬王堂さんでは、店舗に募金箱を設置するなど、息の長い支援活動を続けてくださっています。このようなたくさんの方の温かい気持ちに支えられて、子どもたちの進学支援が成り立っています。



代表取締役 社長 西郷 辰弘 様



専務取締役 西郷 喜代子 様